

聴音・ソルフェージュ

B課題(弦楽器・管楽器・打楽器・ハープ・古楽器・声楽・作曲(編作曲コース)・音楽学専攻)

新曲視唱

S-IとS-IIの2曲が課せられる。

各曲ともピアノで終止形が与えられ、その後20秒程度の黙読が許される。

S-IIの課題は、ピアノ伴奏付きで行われる。

和声聴音

H-I それぞれの和音の根音が与えられ、三和音と七の和音(共に基本形)を聴き取る。

演奏は、下声部の音を弾き、続いて和音全体を2回ずつ弾く。

H-II 三声の和声聴音課題

(a)、(b)とも和声の下声部が与えられる。また調子、拍子、小節数、テンポそして終止形が示され、演奏は通奏3回とする。

H-III 三声(ソプラノ・アルト・バス)の和声聴音課題

調子、拍子、小節数、テンポそして終止形が示され、演奏は通奏4回とする。

H-IV 四声密集形の和声聴音課題

H-IIIと同様に調子、拍子、小節数、テンポそして終止形が示され、演奏は通奏6回とする。

H-V 四声開離形の和声聴音課題

演奏はH-IVと同様に行われる。

旋律聴音

各課題とも、調子、拍子、小節数、テンポそして終止形が示される。

M-I 演奏は通奏1回、前半を3回、通奏を1回、後半を3回、通奏1回の順で実施される。

M-II 複旋律の聴音課題

演奏はM-Iと同様に行われる。

M-III 暗記の課題。通奏4回。その間、受験生は筆記をせず、4回目を弾き終わった後、筆記開始となる。

S-I

Moderato

mf *mp*

p

S-II

Moderato assai

う た

mp *mf*

ピアノ

p *mp*

cresc. *cresc.*

poco rit. *f* *mp* *pp*

poco rit. *mf* *p* *pp*

H-I

三和音

七の和音

H-II

(a) G dur 2分の2拍子

(b) d moll 2分の2拍子

H-III 三声 (ソプラノ アルト バス)

e moll 2分の2拍子

H-IV 四声体 密集

B dur 2分の2拍子

H-V 四声体 開離

h moll 2分の2拍子

M-I D dur 4分の4拍子 (単旋律)

Musical notation for M-I: D major, 4/4 time, single melody. The notation is presented on two staves in treble clef with a key signature of one sharp (F#). The melody is written in a single line across both staves.

M-II a moll 8分の6拍子 (二声)

Musical notation for M-II: A minor, 6/8 time, two-voice. The notation is presented on two systems of two staves each, in treble and bass clef with a key signature of one flat (Bb).

M-III B dur 4分の3拍子 (暗記)

Musical notation for M-III: B major, 3/4 time, single melody. The notation is presented on two staves in treble clef with a key signature of two flats (Bb, Fb).